

# 恵迪小唄

(平成十九年度寮歌)

井関俊介君 作歌  
八城雄太君 作曲

## 一

金がないのが最初の縁で  
入ってみたのは良いけれど  
すみかはボロ屋に得体の知れぬ  
上の年目が一絡げヤレ  
想えば遠くへ来たもんだ

## 二

大志抱きて北都へ来たが  
気付けば朝寝に高いびき  
自分は違うと言つてはみたが  
サア明日から頑張るぞヤレ  
朱に交われれば朱くなる

## 三

酒を飲み飲み話もすれば  
突然ドンパと突っ張り合い  
時には突き上げ時には日和り  
奴より俺の方が上ヤレ  
同じ団栗せいくらべ

## 四

先は長いと思つていても  
時間の経つのは早いもの  
苦楽を伴に住んではいたが  
避けては通れぬ別れ道ヤレ  
縁は異なもの味なもの